

科目名	教育相談（幼稚園教諭二種必修）				
授業形態	講義	学年	2		
開講時期	2022年度 前期	単位数	1		
担当教員	木村 淳也				
内容および計画	<p>1. 教師が行う教育相談の役割と特徴を理解し、教育相談の方法と基礎理論を学ぶ。</p> <p>2. 幼児や保護者の生活上の課題の実際及び教育現場における諸課題について学ぶ。</p> <p>3. 幼児や保護者とのかかわり方の基本を理解し、学校外の資源と連携しながら支援するための知識と技能を学ぶ。</p>				
1	第1回：教育相談とは何か（1）：教育相談の目的と内容				
2	第2回：教育相談とは何か（2）：児童生徒をめぐる諸問題				
3	第3回：相談の技法（1）：カウンセリング理論の基礎				
4	第4回：相談の技法（2）：カウンセリング技法の基礎				
5	第5回：相談の技法（3）：保護者との面接の進め方				
6	第6回：教育現場における児童生徒の支援と連携				
7	第7回：教育現場における相談支援の展開の実際				
8	第8回：まとめと振り返り				
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
教科書					
	タイトル	著者名	出版社	ISBN	発行年
	ロールプレイで学ぶ教育相談ワークブック [第2版]	向後礼子（著）、山本 智子（著）	ミネルヴァ書房	9784623087839	2019
参考書	<ul style="list-style-type: none"> ・『幼稚園教育要領<平成 29 年告示>』, 文部科学省 ・『保育所保育指針<平成 29 年告示>』, 厚生労働省 ・『幼保連携型認定こども園教育・保育要領』,内閣府,厚生労働省,文部科学省 ・『幼稚園教育要領解説』,文部科学省 ・『保育所保育指針解説書』,厚生労働省 				
成績評価					
	評価方法				割合(%)
	総合評価レポート				80
	課題別レポート、提出物				20

学習到達目標	<p>1. 学校教育における教育相談の重要性を理解し、教育相談に必要なカウンセリングマインドについて理解する。</p> <p>2. 幼児や保護者をめぐる多様な課題を多面的に理解するとともに、適切な支援方法を理解する。</p>
先修条件	
実務経験	<p>実務経験有り：</p> <p>福島県教育委員会 スクールソーシャルワーカースーパーバイザー</p> <p>本宮市教育委員会 スクールソーシャルワーカースーパーバイザー</p> <p>等、相談援助業務の経験を活かし教育相談を担当している。</p>
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・新聞などで身近な教育や福祉に関する課題について知識を得るよう心がけてください。 ・授業では自分の意見を大切にすると共に、他者の意見も大切にしよう心がけてください。 ・参考資料、配布資料等を用いて、復習、予習を心がけてください。